


## 9月の「図書館おすすめ絵本」です


中央図書館では、9月22日～10月4日の期間中、貸出冊数の上限を10冊に、貸出期間を3週間に変更します。沢山のご利用お待ちしております。

	書名	よるのつみき だいさくせん	分類	Eア
	著者	新井 洋行／作・絵	出版社	金の星社
<p>がたん！とろう下の向こうから音がしました。もしかしてどろぼう？ 積み木たちは懐中電灯と一緒にどろぼうを追い出すことにしました。トントントンと積み上がっていろいろな影絵を作り出しました。驚いて出てきたのは…？</p>				

### \* そのほかの新着絵本 \*

- 『おかあさんのいのり』 お母さんは祈ります いつまでも平和でありますように  
『このみち』 おばあちゃんに会いに僕はこの道を歩いて行く  
『せんそうしない』 生き物の中で戦争をするのは人間だけ それも大人だけ  
『そらいろ男爵』 そらいろ男爵は本の砲弾で戦争をやめさせちゃいました

ほか

	書名	つきのよるに	分類	Eイ
	著者	いもと ようこ／作・絵	出版社	岩崎書店
<p>月の夜に生まれたぼくは、何度も倒れたけれど立ち上がった。そしてかあさんのおっぱいをこっくんこっくん飲んだんだ。かあさんの真似をしてたくさんのことを覚えたよ。ある日かあさんはぼくを突き飛ばしたんだ。そしてどこかへ行っちゃった。ぼくはお月さまに叫んだよ。「ころんでもたちあがるよ。かあさん ありがとう！」</p>				

### \* そのほかのお月さまの絵本 \*

- 『おつきさまのおるみち』 お月さまの光は森の動物たちをやさしくつつみます  
『おつきみておいしいね』 黄色くて丸くておいしいものがたべられる夜って？  
『つきがいちばんちかづくよる』 お月さまに一番近い場所で猫が願うことは…  
『ぽっかりつきがでましたら』 空に月がぽっかり出たら、いろんなものも出てくる

ほか